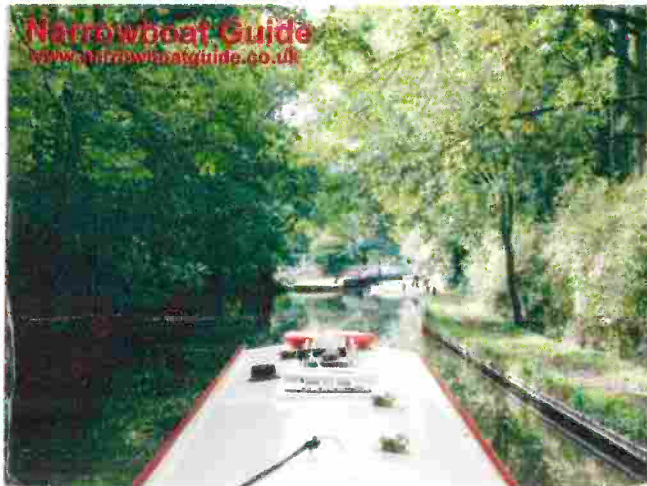


ツウパスウォーク + 地元ウォーカー交流 + 湖水地方のフットパス

参加人数 24 名で実施が決定しました

中部国際空港発着、7泊8日29万円。一部予定コースを変更しました(赤字部分)



舟を引いた馬が歩いた運河脇の小道をウォークします



湖をクルーズしトーマスの蒸気機関車にも乗ります。

実施が決まりましたので、格安航空券確保のため12月末までに代金の一部150,000円を同封の振込用紙でお振込ください。パスポート番号とパスポートのローマ字名、生年月日を振込用紙に記入すること。キャンセル不可。飛行機代は返却しません。今のところフィンランド航空を使う予定です。ヘルシンキまで9時間、乗換待ち時間2時間後ロンドンまで5時間の飛行時間です。日時は10月15日から22日まで。9月12日17時から市民活動支援センター会議室で説明会を開催します。残金はその時に集めます。

2日目 ツウパスを歩く

写真のポートは「ナローポート」といい、幅2.1メートル、全長20メートルの小さなポートですが、中で暮らせるようになっています。ロンドンのご隠居はこのポートでイギリス全土を旅するのが憧れだそうです。運河脇の小道は舟を引く馬が歩いた道ですが、現在はウォーキングやサイクリングに使われ「ツウパス」と言われます。(TOW ツウは舟を引く綱のこと)

乗船前に市内観光をします。

参加人数が20名を越えたのでもう一艘チャーターして、2日目は、この「ツウパス」を歩き、ナローポートの生活、操船を体験します。その後パブで地元ウォーキング団体と交歓会を予定しています。

3日目

世界一美しい村コッツウォルズ観光

ロンドン引退後に暮らしたい村NO1と言われる世界一美しい村コッツウォルズを観光します

4日目～5日目

湖水地方のフットパスを歩く

イギリス人はウォーキングよりランブリング(ぶらぶら歩き)のほうが好きで、ランブリングする道は「フットパス」と呼ばれ、法律によって権利として確保されています。私有地も含む野山を歩く「フットパス」を歩きイギリス人をウラヤミしましょう。

4日目は、ポターの美術館を訪れ、この「フットパス」を歩きます。5日目は、湖をクルーズしトーマスの蒸気機関車にも乗ります。

6日目 ロンドン観光

参加者のご意見を1,2聴いてみると、「イギリスは初めてでせっかくだからロンドンも観光したい」という声が多そうなので、もう一泊してロンドン観光もします。

この企画は、個人旅行のベテラン小塩会長のノウハウと農協観光との合作で一般のツアーではあり得ないものです。